

MDアンダーソンがんセンター医師及び同センターへの留学を経験した先輩と語る

ボーダレスに医師としての将来を思い描く



日時: 2021年11月5日(金) 9pm~ (日本時間)

対象:医学科生(5-6年生)·研修医

※テーマに興味があれば学年・留学希望有無を問いません

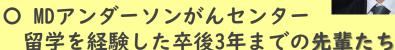
規模:|グループ5~|0名程度

※人数制限は設けません。

■ディスカッション参加予定

〇ファシリテーター:石澤丈先生

Assistant Professor
Department of Leukemia
Division of Cancer Medicine



申込み: Formsより登録下さい。

■申込期限: 2021年10月29日(金)17:00 *申し込みいただいた方へ前日までに ZoomのURLをお送りします。



Contents

「新型コロナウイルスは海外との往来を妨げ、本学でも多くの留学プログラムが中止となりました。しかしながら、今回のパンデミックは、逆に医学がグローバルに発展する時代であることを意識する機会にもなりました。

今回は、留学やその他の機会を通じて海外に目を向けた経験を持つ先輩方に、自身の経験や、これまでに最も印象に残った価値観・概念を参加者の皆さんと共有いただきます。

これまで皆さんは、「自身がどのような医師を目指し、ど のような医療実現に貢献したいと思うか」言語化した経験は ありますか? このような言語化のプロセスには、例えば

「Mission (自身ならではの長期的使命)」「Vision (その先に思い描く世界・夢)」という概念を意識することが役立つようです。一方で、多くの人の意識下にある様々な「ボーダー」(国境・所属施設・学問分野、など)の感覚は、夢を描く思考プロセスの妨げになっていることも多いと言います。それらを踏まえ本企画は、Mission、Visionに基づくボーダーレスな進路決定やキャリア形成について、先輩たちと自由にディスカッションする場になるよう構成されています。

問合せ: 医学教育推進課 医学国際化等担当 (田澤・胡子(えびす)) TEL: 045-787-2980 Mail: ycumedgl@yokohama-cu.ac.jp